

検診日程

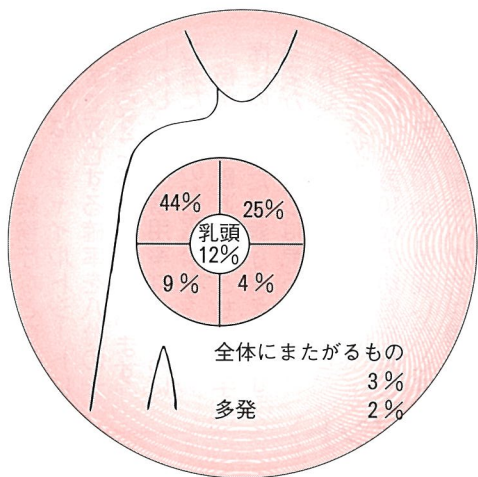
月 日	対 象 地 区
8月26日(水)	日吉地区・桑郷・西高野・谷中・入
8月27日(木)	南条地区・作間内・原方
8月28日(金)	白浜地区(五ノ神除く)
8月31日(月)	橋場・古屋・宮内・篠原・五ノ神

受付時間 午後1時～2時30分

検診会場 保健センター

※指定日に都合の悪い方は、他の日でも受けられます

【乳がんのできやすいところ】



乳がん・子宮がん検診 8/26～8/31

受けよう!! 年に一度のがん検診

自分では健康だと思っ  
ていても、気づかぬうちに病気が  
じわじわと進んでいる事があり  
ます。昨年は異常なかつた  
からといって、安心は禁  
物です。  
乳がんは、体の表面近く  
にできるがんなので、定  
期的に自己チェックする  
とともに、年一回の検診  
を受けられることをおす  
めします。又、子宮がん  
も、早期に発見さえす  
れば、ほとんど治すこと  
ができますので、「面倒く  
さい」「時間がないから」  
などと言わずに年に一  
度のがん検診を受けま  
しょう。

実施の通知について

2月に行いました検診調査票で、検診を希望された方には、問診票を郵送いたします。

なお、これから検診を希望される方は、保健センターまでご連絡ください。

問合せ 保健センター

☎ 04 1158

検診は  
健康管理の  
スタートライン



砂山に泳がぬ妹の日傘見ゆ

日野 草城

(図説俳句大歳時記)

大阪に住みつき男日傘かな

小原 野花

(ハンデイ版入門歳時記)

日傘というと、何となくおしとやかな女性を連想します。

少し古い言葉に「おんば日傘」というのがあります。おんばは乳母のことで、乳母にかしづかれて大切に育てられた女の子という意味です。

江戸初期には日傘が大流行し、男女とも盛んに使っていました。しかし、その後、日傘禁止令が出て、日傘をさすことは厳禁となったようです。

明治の文明開化の時代はパラソルの名で、洋日傘が愛用され、紳士がステッキ感覚で持つこともありました。

最近、女性用には晴天時、雨天時両方使える傘があり、



のです。

八月一日～七日は「観光週間」です。「旅しよう日本列島再発見」が統一標語です。観光地ではマナーを守り、特にゴミの持ち帰りに協力するようにしましょう。夏休みの楽しい家族旅行——強い日差しを避けるためにも、日傘と帽子を忘れずに用意したいものです。



夏には重宝します。また、日傘を愛用する人は関東より関西の方が多くともいわれています。最近では紫外線から肌を守るために化粧品などにUV(紫外線)カットと記した製品が増えています。紫外線の影響を気にする人が増えたせいか、日傘姿も目立つようです。